

環境経営レポート 2023

田村技研工業株式会社

活動期間：2023年4月～2024年3月

認証登録番号：0001342

認証登録範囲：精密部品加工・組立

<http://www.t-giken.jp>

発行日：2024年6月18日



目次

- 1.組織の概要・・・・・・・・・・3～4
- 2.環境経営方針・・・・・・・・・・5
- 3.環境組織図・・・・・・・・・・6
- 4.取組内容と環境目標・・・・・・・・7～8
- 5.実績と評価・・・・・・・・・・9～10
- 6.評価と次年度の計画・・・・・・・・11～12
- 7.環境活動報告・・・・・・・・・・13～14
- 8.環境関連法規、遵守状況・・・・・・・・15
- 9.代表者による全体の見直し及び記録・・15

組織の概要①

【会社の概要】

事業所名:田村技研工業株式会社
代表取締役社長 田村 昌樹

所在地:〒997-1122
山形県鶴岡市友江字川向20-8
TEL:0235-33-0063
FAX:0235-33-0835
e-mail:info@t-giken.jp
URL : <http://www.t-giken.jp>

設立 : 1989年4月

環境管理責任者 : 田村 晴佳

事業内容 : 精密部品加工及び組立

(精密部品加工)

真空機器製造装置部品
半導体製造装置部品
自動車関連製造設備備品
電子・電機産業装置部品
一般省力機器装置部品



社屋床面積：1,800m²

認証登録範囲：(本社工場) 田村技研工業株式会社
精密部品加工及び組立

環境レポートの発行日：2023年6月18日

「環境経営方針」

I.環境経営理念

地球環境の保全を重要課題とし、生物多様性の保全、低炭素社会、循環型社会、自然共生社会の形成に向け、豊かな社会と環境の実現を目指し継続的に地球環境保護に貢献する企業活動を推進していきます。

II.基本方針：当社は、環境経営理念に基づいて以下の項目に重点をおいて営むものとする。

- 1.企業活動において環境影響を調査、評価し、環境目標を定めて改善を行い、環境管理システムの継続的改善を推進します。
- 2.企業活動に関わる全ての資源、エネルギー消費や廃棄物等排出による環境負荷の低減を常に意識し、環境関連法の遵守はもとより、省資源・省エネルギー分別によるリサイクル・リユース活動を推進します。
- 3.化学物質管理の徹底をはかり、環境に配慮した製品作りと管理システムの継続的改善を推進します。
- 4.環境保全及び社会貢献活動に取り組むと共に、全従業員の環境教育に取り組み、環境に対する意識の向上を図ります。
- 5.地域社会やお取引先等、共に環境・連携協力関係を構築し、積極的な環境コミュニケーションを実践します。

2015年10月01日制定

2020年4月1日改定

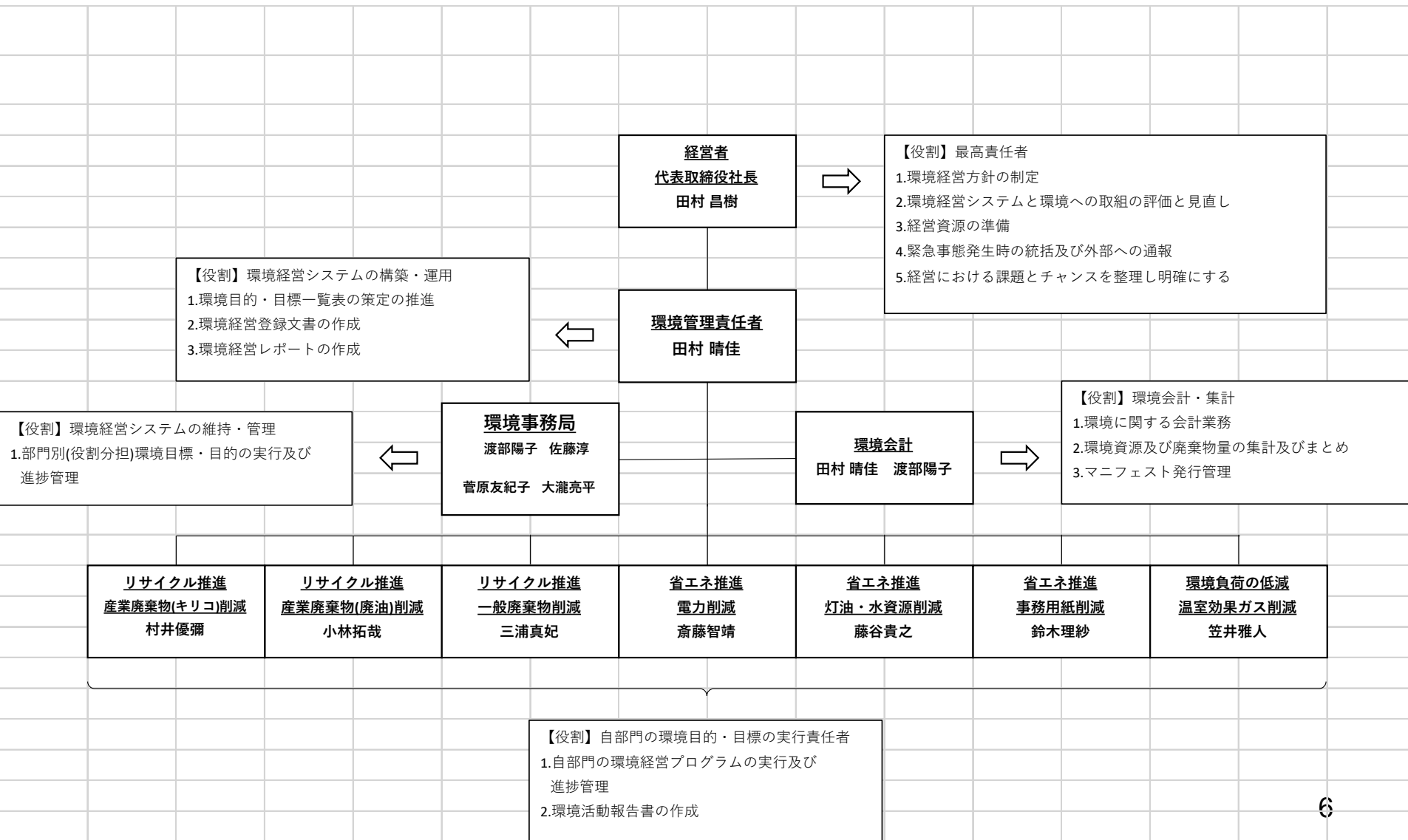
2022年1月5日改訂

田村技研工業株式会社

代表取締役社長 田村 昌樹

環境組織図

田村技研工業株式会社 エコアクション21 取組 組織体制図 2023年4月～



取組内容と環境目標①

項目	取組内容	2023年度目標	2024年度目標	中長期目標
一般廃棄物 リサイクル推進	・分別の徹底 ・再利用化の推進 ・ゴミ置き場の見直し・清掃	リサイクル率 82%	リサイクル率 82%	2026年までに年平均リサイクル率84%達成
産業廃棄物 リサイクル推進 (金属屑・廃プラ)	・廃棄物置き場の改善と清掃 ・分別の徹底、混ざり防止 ・現状の問題点の改善	キリコ(混ざり物) 年10,000kg以下 リサイクル率 85% (金属)	キリコ(混ざり物) 年20,000kg以下 リサイクル率 50% (金属) 2024年度見直し(2023年度目標数値とかけ離れたため)	2024年度～2026年度までリサイクル率51%達成 キリコ(混ざり物)年20,000kg以下 3年連続達成
産業廃棄物 リサイクル推進 (廃油)	・廃油廃棄時のルール見直し ・油流出防止の徹底 ・啓蒙活動	リサイクル率 50% ※2023年度見直し (油性切削油使用機械の減少のため)	リサイクル率 25% ※2024年度見直し (油性切削油使用機械の減少のため)	2026年までに年平均リサイクル率26%達成 (2022年度比)
電力使用量の削減	・使用管理の徹底 ・クールビズ推進 ・エアー漏れ確認 ・コンプレッサー使用改善	前年度比 1%削減	前年度比 1%削減	2026年までに使用量3%削減達成 (2022年度比)
灯油使用量の削減	・使用管理の徹底 ・ウォームビズ推進 ・啓蒙活動	前年度比 1%削減 ※2023年度見直し (人員増のため)	前年度比 1%削減 ※2023年度見直し (人員増のため)	2026年までに使用量3%削減達成 (2022年度比)

取組内容と環境目標②

項目	取組内容	2023年度目標	2024年度目標	中長期目標
水資源使用量の削減	・節水の呼びかけ ・水漏れ点検	前年度比 1%削減 ※2023年度見直し(人員増のため)	前年度比 1%削減 ※2023年度見直し(人員増のため)	2026年までに使用料3%削減達成(2022年度比)
事務用紙の削減	・裏紙使用の推進 ・ペーパーレス化の推進 ・ミスコピー、ミスプリント防止の呼びかけ	前年度比 1%削減	前年度比 1%削減	2026年までに使用料3%削減達成(2022年度比)
温室効果ガス排出量の削減 (製造不良による増加排出量算出)	・製造不良削減活動 ・講習会の実施 ・啓蒙活動	前年度比 3%削減 ※2023年度見直し(3年連続不達成のため)	前年度比 3%削減	2026年までに不良実績5%削減(2022年度比)
地域環境活動への参加及び環境保全活動への参加	・地域の環境保全 ・環境保全活動参加と従業員教育実施	年2回の実施	年2回の実施	

実績と評価-①～実績一覧表～

重点目標（重点項目）		2023年度実績 (4月～2024/3月)	二酸化炭素排出係数	二酸化炭素排出量 (4月～2024/3月)
リサイクルの推進	一般廃棄物リサイクルの推進	総廃棄量:1,554kg	-	-
	産業廃棄物リサイクルの推進 (金属屑・廃プラ・廃油)	総廃棄量:31,883kg	-	-
省エネルギーの 推進	電力使用量の削減	電力使用量: 561,247Kwh (内太陽光発電使用量87,743Kwh)	0.556(kg-CO ₂ /kwh) (伊藤忠エネクスH29実績) 0.523(kg-CO ₂ /kwh) (東北電力H30実績)	256,489kg-CO ₂
	灯油の管理	11,766L	0.0679	29,297kg-CO ₂
	ガソリンの管理	1,816L	0.0671	4,213kg-CO ₂
	水資源の管理	378m ³	-	-
	事務用紙の削減活動	150,911枚	-	-
環境負荷の低減	温室効果ガス排出量の削減 (製造不良による増加排出量算出)	16,117Kg-CO ₂	-	16,117Kg-CO ₂
地域社会への 貢献活動の実施	地域環境活動への参加及び環境保 全活動団体への参加	年2回ゴミ拾い実施	-	-

実績と評価-②～評価一覧表～

項目	2023年度目標	2023年度結果	評価
一般廃棄物リサイクル推進	リサイクル率82%	リサイクル率83.4%	○
産業廃棄物リサイクル推進 (金属屑・廃プラ)	リサイクル率85%	リサイクル率45.9%	×
産業廃棄物リサイクル推進 (廃油)	リサイクル率50%	リサイクル率15.3%	×
電力使用量の削減	前年度比1%削減		
灯油使用量の削減	前年度比1%削減	26.8%削減	○
水資源使用量の削減	前年度比1%削減	1.8%増加	×
事務用紙の削減	前年度比1%削減	13.0%削減	○
温室効果ガス排出量の削減 (製造不良による増加排出量算出)	前年度比3%削減	37.7%削減	○
地域環境活動への参加及び 環境保全活動への参加	年2回の実施	年2回の実施	○

評価と次年度の計画-①

一般廃棄物

目標：リサイクル率82%
結果：リサイクル率**83.4%**

評価

目標達成となりました。市のごみ焼却に対して変更があると迅速に社内に向けて発信があったり、それに合わせたやり方に変更していて、よかったと思います。引き続き積極的な活動をお願いします。

次年度の計画

活動継続をお願いします。
順調に目標達成していることに伴い、目標を1%引き上げるとともに、中長期目標として2026年までにリサイクル率84%達成を掲げます。

産業廃棄物(キリコ・廃プラ)

目標：リサイクル率85%
結果：リサイクル率**45.9%**

評価

目標クリアとなりませんでした。
回収などの事務的な業務は滞りなく行っており評価できますが、啓蒙活動などがほとんど行われていません。声掛けで意識が変わることもありますのでよろしくお願いします。

次年度の計画

2年連続大きく不達成なことから、次年度よりは目標値を見直します。プラスアルファアクションに期待します。

産業廃棄物(廃油)

目標：リサイクル率50%
結果：リサイクル率**15.3%**

評価

目標達成となりませんでした。リサイクル可能な油性切削油を使用するマシンが減り、達成することが難しくなっているかとは思いますが啓蒙活動など、まだまだできることはあるかと思っています。

次年度の計画

達成が難しくなっている昨今の状況を鑑み、次年度よりは目標値を変更します。

灯 油

目標：前年度比1%削減
結果：前年度比**26.8%削減**

評価

目標達成となりました。
今年は暖冬だった影響もあるかもしれませんが、LOW運転の心がけと啓蒙活動、新しく導入したエアコンとのうまい使い分けにより達成できたのだと思います。

次年度の計画

活動継続をお願いします。
今年度は大幅な削減となりました。偶然なのかどうなのか次年度の結果も見て目標値などは改めたいと思います。

水資源

目標：前年度比1%削減
結果：前年度比**1.8%増加**

評価

目標クリアとなりませんでした。
ですが前年と比べ増加量が少なく、結果だけ見ると不達成ですが良い傾向だと思います。引き続き活動をお願いします。

次年度の計画

引き続きの活動をお願いします。

事務用紙

目標：前年度比1%削減
結果：前年度比**13.0%削減**

評価

目標達成となりました。昨年より裏紙使用率が増え、その分上質紙の使用量も減ったのかと思います。地道な活動ありがとうございます。

次年度の計画

基本的には活動内容は継続しつつ、裏紙使用の呼びかけやミスコピー等を減らす啓蒙活動なども重点的に行っていくてください。

評価と次年度の計画-②

温室効果ガス(製造不良による増加排出量算出)

目標：前年比5%削減

結果：前年度比**37.7%削減**

評価

目標達成となりました。日頃の削減活動の成果か
と思います。引き続きの活動を期待します。

次年度の活動

ますますの削減のための活動をお願いします。
絶え間なく何かしらの活動をしている様子がみられ
るので引き続きお願いします。

電 力

目標：前年比1%削減

結果：前年度比**29.2%増加**

評価

増加となり、不達成となりました。しかし、前年度より売
上が大幅増となったための、仕方がない結果だったと思い
ます。他の活動同様、小さなことでもかまいませんので自
分たちのできる活動を期待します。

次年度の計画

次年度は太陽光発電設置、稼働があります。そのため
目標値等を考え直す必要があるので、データを集める年
にします。

地域貢献

目標：地域環境活動への参加

環境保全活動団体への参加

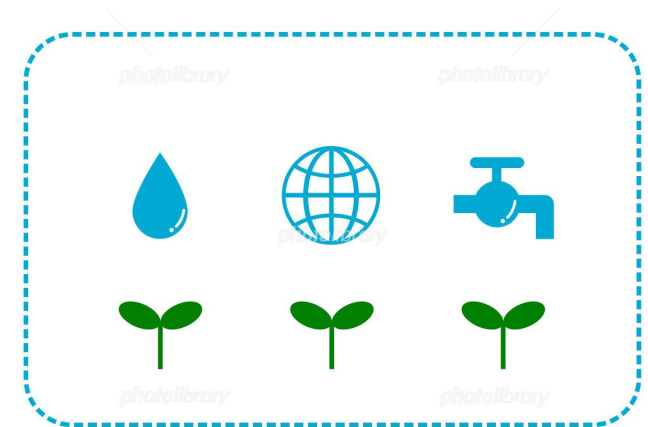
年2回

評価

年2回のゴミ拾いを実施することができまし
た。

次年度の活動

引き続き活動を行います。



環境活動報告①

春・秋(年2回)ゴミ拾い

全社員で地域のゴミ拾い

2023年度も社員一丸となって清掃活動をおこなうことができました。地域の環境づくりも大切にしていきます。



環境活動報告②

防災訓練

万が一の事態に備え、消防署より消防隊員を招き、
初期消火訓練を行いました。
同時に社内の消火器の位置確認も行いました。



環境関連法規遵守状況

【環境関連法規への違反及び訴訟等の有無】

当社の環境関連法規への違反はありません。

尚、環境当局よりの違反等の指摘は過去3年以上ありません。

[当社の環境関連法規]

①廃棄物処理法 ②下水道法 ③消防法 ④騒音規制法 ⑤振動法
⑥CO₂排出抑制法

上記関連法規の確認及び点検を2023年4月10日と2024年3月29日に実施し、問題ありませんでした。

代表者による全体の見直し及び記録

今年度は昨年度と比べると目標達成できた活動も増えました。ただその反面、数年不達成の活動も目立ち、それらについては日々のルーティン業務だけではなく、啓蒙活動などプラスアルファのアクションを望みます。環境管理責任者と一緒になって、より内容の濃い活動を目指しましょう。一方、順調に目標達成を続けている活動もあり、地道な活動の結果であると評価します。サステナブルな活動をしていくためには、環境への取組は必須です。大きな行動は求めませんので引き続きの活動をお願いします。

«環境負荷軽減のために»

☆ “ゴミ0を目指して”一般廃棄物/産業廃棄物の分別を積極的に行い、リサイクル・リユースにつとめる。

☆ 電力・水資源・灯油等、適量適切な使用を心がける。

☆ 加工品質改善の取組強化で無駄なエネルギーが出ないようにする。